

2020年7月15日(水) 玉や(木曾岬)

ツレと

長潮 旧5月25日 富具崎港; 満潮00:36(192cm) 干潮07:49(92cm) 満潮14:07(171cm)

キス (20cm~ピンギス、19・20cm8尾) 自分30尾 ツレ42尾

自分 マダコ1杯 ホウボウ1尾

4時15分 玉や着

5時00分 出船

7時49分 干潮 (富具崎港92cm)

13時00分 納竿

【仕掛け】

キス; 自作仕掛け 全長65cm おもり20号

のませ釣り; 自作仕掛け おもり25号

全長 104cm ハリス4号

鼻掛け用鉤 丸セイゴ18号

孫鉤 トリプルフック6号

【料金】 ¥8,000 (消費税込み)

石ゴカイ付き

【様子】

○ずっと雨だったが、天気が回復しそうだったので、2日前に予約を入れた。お客さんは11名だった。右舷の操舵室横に入った。

○一日曇り、ぱらついたときが一時あった。風は強く、うねりも少しあった。連日の大雨で水が濁っている。流木も流れてきた。

○釣りを終えてみると、少し日焼けをしていた。紫外線対策をしておいて良かった。

○終日、同じところを流して釣った。

○風が強く、船の移動が速い。おもり12号では仕掛けが底から浮いてしまう。20号に替えて釣った。

○とにかく、船の移動が速く、釣りにくい。

○うねりが少しあり、ツレが酔ってしまった。薬を飲んで休憩した。薬が効いてきた頃、うねりも少し収まり、復活した。

○ツレは、酔うまでに結構釣っていた。復活してからも上手く釣っている。一方、自分にはあたりがない。この違いは何なのだろうか。

○ベテランさんがダブルで釣っているのを何度か見た。当たりがあり、掛かっても回収することなく、待つことで、ダブルねらいをしているのだろう。次回、試してみたい。

○タコエギでタコを狙っている人がいた。4~5杯釣ったようだ。

○自分もキスの仕掛けにタコが掛かってきた。

【次回】

○ダブルを狙う。当たりがあり、掛かっても回収することなく、待つ。

○その日にあった誘いと誘いの間を見極める。

・誘った方がよいとき、①竿先をチョンと1回あおる。②竿先をチョンチョンと2回あおる。

・誘わない方がよいとき、①誘いを掛けない。②誘いを掛ける間隔を十分に取る。

○これまでの釣り日記を読んでから、釣行に出かける。

